

環境配慮（CO2削減）への取組

○環境省モデル事業の概要図

本学では、琉球大学環境憲章に基づき、循環と共生を基調とした持続可能な社会を実現する地域のコミュニティ・モデルとして大学の社会的責務を果たすとともに再生可能エネルギー普及を目指す取組みとして、附属図書館の太陽光発電設備で創出する再エネ価値を取引するために、環境省のモデル事業「ブロックチェーン技術を活用した再エネCO2削減価値創出モデル事業」に賛同し、モデル事業を受託した事業者と再エネ価値の創出等に関する覚書を交わした。

電力データの計測を行うICT機器（DGC）を再エネ価値を生み出す太陽光発電パネル等に設置後、発電データをブロックチェーンに記録し、取引プラットフォーム上で再エネ価値の譲渡等を実施する。

